

# 景況レポート

2021年  
秋号

## Contents

1. 第74回伊勢崎佐波地区中小企業景気動向調査
2. 第185回特別調査  
「中小企業の雇用環境について」
3. 企業紹介  
株式会社メーコー



伊勢崎商工会議所

〒372-0014  
群馬県伊勢崎市昭和町3919  
TEL:0270-24-2211



アイオー信用金庫

〒372-8666  
群馬県伊勢崎市中央町20番17号  
TEL:0270-30-5001

# I 全業種(回答365社...回答率99.1%)

## 業況判断D.I.は、小幅ながら4期ぶりに悪化、来期も慎重な見方が継続

### ●今期(2021年7~9月期)の業況

今期の全業種の業況判断D.I.は△11.8と、前期との比較で3.6ポイント下回り、小幅ながら4期ぶりに悪化しました。項目別の業況判断D.I.でも、売上高は△13.7(前期比△8.2)、資金繰りは△9.9(前期比△0.9)、採算△13.7(前期比△1.4)、従業員増減△3.1(前期比△0.6)と全項目で小幅ながら悪化しました。業種別の業況判断D.I.においては、業種間のばらつきは大きいものの製造業、卸売業、小売業、建設業・不動産業の4業種で悪化していますが、サービス業ではマイナス値ながら小幅改善しました。独立行政法人中小企業基盤整備機構が実施し、日本商工会議所他2団体が実査した全国調査(以後「全国調査」という。)との比較では、全業種の業況判断D.I.で全国調査を19.5ポイント上回ったほか、業種別でもすべて全国調査を上回る結果となっています。

### ●来期(2021年10~12月期)の業況

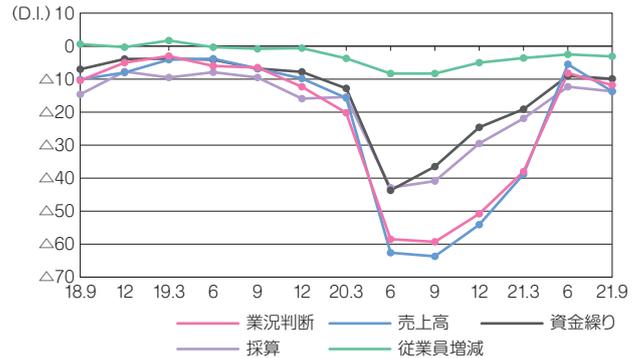
来期の業況判断D.I.の見通しは△12.9と今期との比較で1.1ポイント悪化すると予想しています。項目別業況判断D.I.見通しでは、売上高△14.0、資金繰り△9.9、採算△15.9、従業員増減△2.5と従業員増減を除き悪化しています。また、業種別の業況判断D.I.見通しでは製造業は横ばいですが、卸売業、建設・不動産業、サービス業で悪化、小売業は改善していますが厳しい状況が続く予想となっています。

### ■業種別天気図

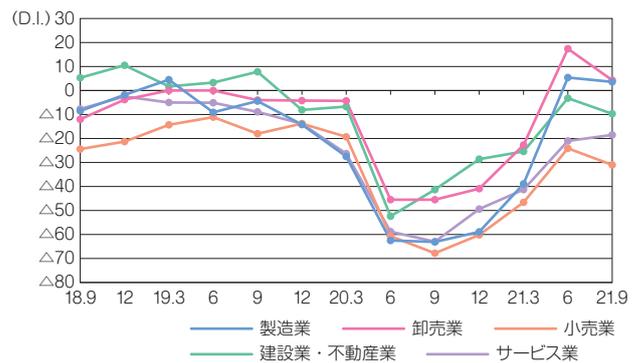
	前期 2021年4~6月期	今期 2021年7~9月期	来期予想 2021年10~12月期	全国調査 2021年7~9月期
全業種	 △8.2	 △11.8	 △12.9	 △31.3
製造業	 5.4	 3.6	 3.6	 △16.8
卸売業	 17.4	 4.3	 △8.7	 △27.4
小売業	 △24.1	 △31.0	 △26.4	 △45.3
建設業 不動産業	 △3.2	 △9.7	 △14.5	 △18.2
サービス業	 △21.0	 △18.5	 △21.0	 △37.7



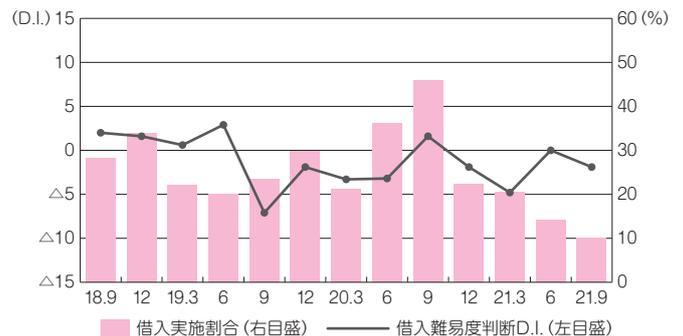
### ■項目別業況判断D.I.



### ■業種別業況判断D.I.



### ■借入実施割合・借入難易度D.I.



## Ⅱ 製造業(回答112社…回答率100%)

### ■景況

今期の業況判断D.I.は3.6と、前期との比較で1.8ポイント悪化しました。全国調査との比較では、業況判断D.I.で全国調査を20.4ポイント上回りました。

業種別にみると、一般機械・輸送機械が改善、プラスチックが横ばいのほかは大半の業種でマイナスになっています。

項目別には、改善、悪化それぞれありますが、小幅な動きとなっています。

来期の業況判断D.I.は3.6と今期との比較で横ばいと予想しており、新型コロナの感染状況等先行きも明確には見通せない中で慎重な見通しとなっています。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」、「需要の停滞」が18.7%で多く「製品ニーズの変化への対応」が12.7%で続いています。

### ■業種別の状況

#### 【輸送機械】

業況判断D.I.は、12.5と前期比12.5ポイント改善し、3期連続の改善となっていますが、来期は12.5と横ばいの見込みであり、自動車メーカーの生産調整の影響が懸念されます。

項目別では、売上、採算ともに改善していますが、原材料仕入単価は上昇が継続しています。来期については、概ね横ばいまたは悪化を予想しており、停滞感が強くなっています。

経営上の問題では、「原材料価格の上昇」が24%で、「人件費の増加」16%、「原材料の不足」、「製品単価の低下・上昇難」、「需要の停滞」がそれぞれ12%となっています。

#### 【機械器具】

業況判断D.I.は、△7.7と前期比5.6ポイント改善しましたが、来期は△7.7と横ばいが見込まれています。

項目別では、資金繰り、採算は改善、原材料単価は上昇していますが、売上、設備操業率は悪化しており、まだらとなっています。

経営上の問題点としては、「需要の停滞」が19.4%と最も多く、次に「原材料価格の上昇」、「製品ニーズの変化への対応」がそれぞれ13.9%となっています。

#### 【金属製品】

業況判断D.I.は、17.9と前期比8.4ポイント悪化しました。来期の業況判断D.I.は、3.6と今期比では14.3ポイントの悪化となり、依然プラスを維持していますが、先行きの見通しは楽観できない状況です。

項目別にも、売上は17.9、資金繰りは7.1とプラスを維持しているものの悪化しており、採算も△14.3と小幅ではありますが悪化しています。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」25.9%、「需要の停滞」17.2%、「製品ニーズの変化への対応」10.3%の順となっています。

#### 【金属プレス・メッキ】

業況判断D.I.は、△16.7と前期比23.8ポイントと大幅に悪化しましたが、来期は0.0と改善が見込まれています。

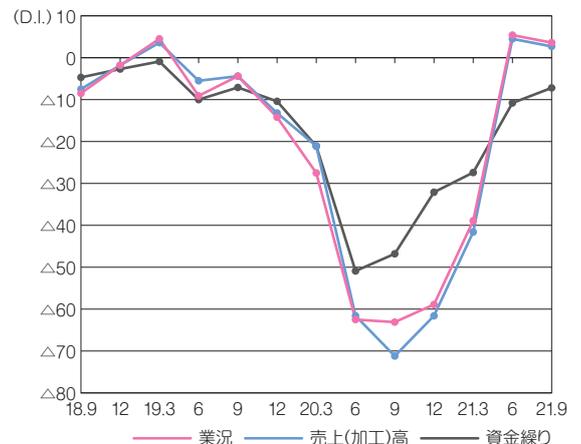
項目別には、売上△25.0、資金繰り△8.3、採算△16.7といずれもマイナスに転落しており、来期のD.I.についても採算は0.0と改善が見込まれるものの、売上、資金繰りは横ばいの見込みです。

経営上の問題点については、「原材料価格の上昇」24.0%「需要の停滞」が20.0%となっています。

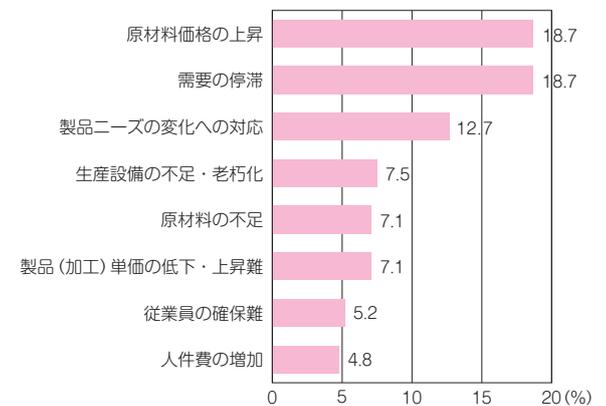
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	5.4	3.6	3.6	△ 16.8
売上(加工)高	4.5	2.7	0.0	△ 10.4
資 金 繰 り	△ 10.8	△ 7.2	△ 4.5	△ 14.1
採 算	△ 13.5	△ 12.6	△ 9.0	△ 21.0
原材料仕入単価	27.3	36.9	29.7	53.7
原 材 料 在 庫	△ 3.6	△ 5.4	△ 5.4	△ 6.5
従 業 員 増 減	△ 0.9	△ 2.7	△ 0.9	△ 7.5
設 備 操 業 率	3.6	0.9	△ 5.5	△ 9.9

### ■主要業況判断D.I.の推移



### ■経営上の問題点(複数回答)



### 【印刷】

業況判断D.I.は、△12.5と前期と比較して12.5ポイント悪化し、来期の業況判断D.I.も、△12.5と同水準で継続する見込です。

### 【プラスチック】

業況判断D.I.は、14.3と前期比横ばいです。来期の業況判断D.I.も14.3とプラスで継続することが見込まれます。

### Ⅲ 卸売業(回答23社…回答率100%)

#### ■景況

今期の業況判断D.I.は4.3と、前期との比較で引続きプラスではありますが13.1ポイント悪化しました。

全国調査との比較では、業況判断D.I.で全国調査を31.7ポイント上回りました。

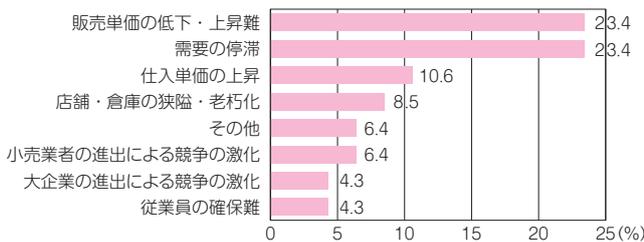
来期の業況判断D.I.は△8.7とマイナスに転じ、今期との比較で13.0ポイントの悪化を予想しています。

業種別では食料・飲料卸売業の今期の業況判断D.I.は、12.5と前期比37.5ポイントの大幅悪化となりましたが、来期見通しでは12.5と横ばいの見込となっています。

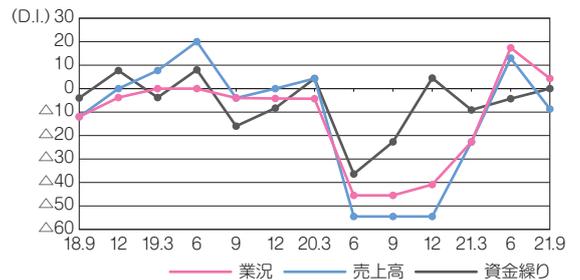
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	17.4	4.3	△ 8.7	△ 27.4
売 上 高	13.0	△ 8.7	4.3	△ 24.9
資 金 繰 り	△ 4.3	0.0	△ 4.3	△ 12.0
採 算	0.0	4.3	△ 4.3	△ 25.3
売 上 単 価	4.3	8.7	13.0	8.6
仕 入 単 価	30.4	13.0	13.0	38.2
在 庫 数 量	△ 4.3	△ 8.7	△ 8.7	△ 15.1
従 業 員 増 減	0.0	0.0	0.0	△ 5.3

#### ■経営上の問題点(複数回答)



#### ■主要業況判断D.I.の推移



### Ⅳ 小売業(回答87社…回答率98.8%)

#### ■景況

今期の業況判断D.I.は△31.0と、前期との比較で6.9ポイント悪化し、さらに厳しい状況となっていますが、全国調査との比較では、業況判断D.I.で14.3ポイント上回っています。

項目別では、売上高D.I.は△37.9と前期比19.5ポイントの大幅な悪化となっていますが、資金繰り、採算、売上単価は小幅な変動にとどまっており、売上減少見込みが業況悪化の主要因となっています。

来期の業況判断D.I.は△26.4と、今期との比較で4.6ポイント改善しますが、不安定な状況で回復傾向も足踏み状態が継続する予想となっています。

(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 24.1	△ 31.0	△ 26.4	△ 45.3
売 上 高	△ 18.4	△ 37.9	△ 27.6	△ 43.8
資 金 繰 り	△ 14.9	△ 12.6	△ 9.2	△ 30.1
採 算	△ 17.2	△ 19.5	△ 20.7	△ 46.0
売 上 単 価	△ 23.0	△ 20.7	△ 16.1	△ 29.7
仕 入 単 価	10.3	13.8	17.2	18.8
在 庫 数 量	△ 16.1	△ 12.6	△ 8.0	△ 22.1
従 業 員 増 減	△ 5.8	△ 2.3	△ 1.2	△ 4.0

#### ■業種別の状況

##### 【飲食料品小売業】【飲食店】

飲食料品小売業の業況判断D.I.は、△61.5と前期比31.9ポイント悪化しており、飲食店の営業自粛に伴う売上減少の影響もあり依然厳しい状況が継続しています。

飲食店の業況判断D.I.は、今期・来期とも△50.0と先行き不安のなかで、厳しい状況が継続しています。

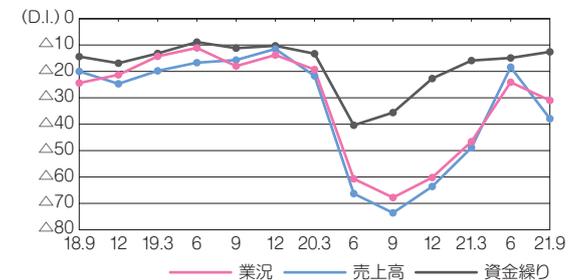
飲食料品小売業の経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」がトップを占め、「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「仕入単価の上昇」と続いています。

##### 【その他】

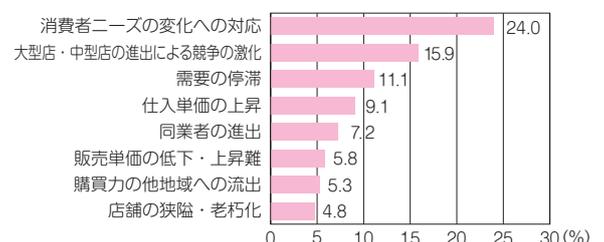
業況判断D.I.は、自動車販売、家電、スポーツ・文具は改善傾向にある一方で、燃料は横ばい、医薬品・化粧品は悪化しており、業種による差が大きくなっています。

経営上の問題点は、主に「消費者ニーズの変化への対応」と「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「購買力の他地域への対応」であり、他業種と比較しても依然厳しい業況見込の先も多く中小小売店の苦境がうかがわれます。

#### ■主要業況判断D.I.の推移



#### ■経営上の問題点(複数回答)



## V 建設業・不動産業(回答62社…回答率98.4%)

## ■景況

今期の業況判断D.I.は△9.7と、前期との比較で6.5ポイント悪化し、全国調査比では、8.5ポイント上回りました。

項目別でも、小幅ながらもすべての項目で悪化しており、不透明な状況を反映しています。

来期の業況判断D.I.は△14.5と、今期との比較で4.8ポイントの悪化が予想されており、先行きはさらに慎重な見方となっています。

## ■業種別の状況

## 【総合工事】

業況判断D.I.は、△11.1と前期比18.8ポイント悪化し、マイナス値となったほか来期も△11.1と横ばいが見込まれています。

項目別には、マイナス値の項目が大半であるほか材料単価は上昇しており、来期も今期同様の見込で、先行きは慎重な見方となっています。

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」、「官公需要の停滞」、「材料の入手難」の順となっています。

## 【設備工事】【職別工事】【不動産】

設備工事業の業況判断D.I.は、16.7と前期比26.7ポイントと前期に続き改善していますが、来期は△8.3と悪化が見込まれます。

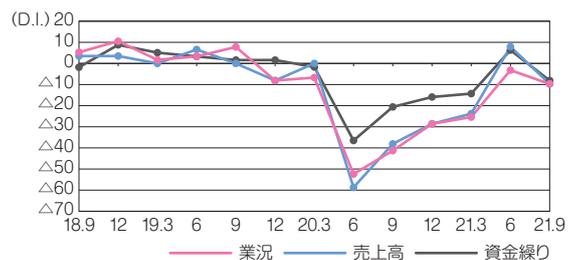
職別工事業の業況判断D.I.は、△11.1と前期比20.2ポイント悪化し、来期も△22.2と悪化の見込みです。

不動産業の業況判断D.I.は、△36.4と前期比5.6ポイント悪化していますが、来期は△27.3と小幅ながら回復の見込みです。

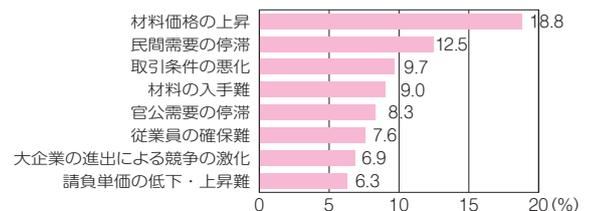
(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 3.2	△ 9.7	△ 14.5	△ 18.2
売 上 高	7.9	△ 9.7	△ 14.5	△ 20.5
資 金 繰 り	6.3	△ 8.1	△ 9.7	△ 10.0
採 算	△ 3.2	△ 14.5	△ 21.0	△ 27.1
受 注 額	△ 3.2	△ 9.7	△ 16.1	△ 22.8
材 料 単 価	30.2	35.5	38.7	57.8
従 業 員 増 減	0.0	△ 1.6	△ 3.2	△ 3.4

## ■主要業況判断D.I.の推移



## ■経営上の問題点(複数回答)



## VI サービス業(回答81社…回答率98.7%)

## ■景況

今期の業況判断D.I.は△18.5と、前期比で2.5ポイント改善し、全国調査との比較では、業況判断D.I.で19.2ポイント上回りました。

項目別では「売上」「採算」は小幅改善していますが、「客単価」は下降、「仕入単価」は上昇しています。

来期の業況判断D.I.は△21.0と、今期との比較で2.5ポイントの悪化を予想しており依然としてマイナス幅は大きく、不透明な状況は継続する見込みです。

## ■業種別の状況

## 【自動車整備】

業況判断D.I.は、0.0と前期比23.5ポイント改善しており、サービス業全体と比較すると良好な水準となっています。さらに来期は6.3と改善傾向が継続する見込みです。

項目別でも売上高D.I.は、0.0と前期比23.5ポイント改善しているほか、採算も△12.5と5.1ポイント改善しています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」、「需要の停滞」、「材料等仕入単価の上昇」の順となっています。

## 【洗濯・理容】

業況判断D.I.は、△40.0と前期比14.5ポイント改善していますが、サービス業全体と比較すると21.5ポイント下回っており、来期は△60.0と20.0ポイント悪化する見込みです。

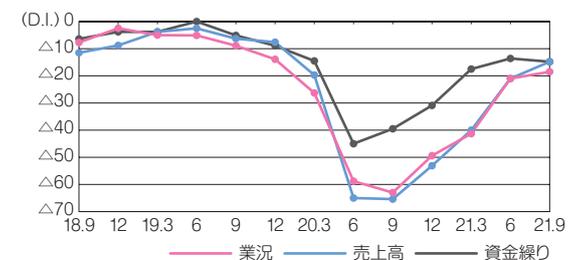
項目別では売上高、資金繰り、採算ともに厳しい状況下ではありますが、小幅な改善となっています。

経営上の問題点は、「消費者ニーズの変化への対応」、「新規参入業者の進出」、「需要の停滞」の順となっており、コロナ禍において、生活様式の変化による構造的な要因が想定され、厳しい状況は長期化する見込みです。

(対前年同期比判断D.I.)

	前 期	今 期	来期見通し	全国調査
業 況	△ 21.0	△ 18.5	△ 21.0	△ 37.7
売 上 高	△ 21.0	△ 14.8	△ 23.5	△ 35.9
資 金 繰 り	△ 13.6	△ 14.8	△ 19.8	△ 26.8
採 算	△ 16.0	△ 13.6	△ 19.8	△ 38.6
客 単 価	△ 11.1	△ 13.6	△ 14.8	△ 19.6
仕 入 単 価	6.2	12.3	9.9	24.9
従 業 員 増 減	△ 3.8	△ 6.3	△ 6.3	△ 8.2

## ■主要業況判断D.I.の推移



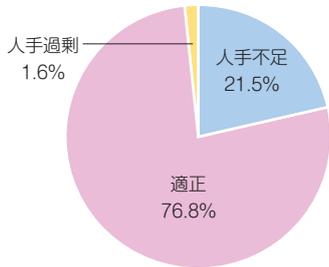
## ■経営上の問題点(複数回答)



# 特別調査【中小企業の雇用環境について】

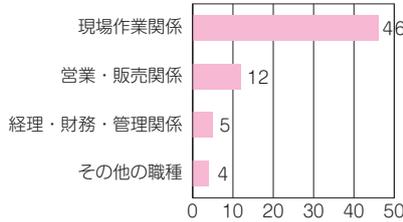
## 1 人手の状況について

適正とする回答が239、76.8%と圧倒的に多く、人手不足とするのは21.5%となっています。



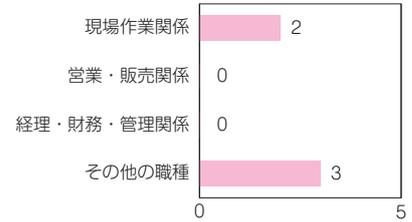
人手不足の職種は、現場作業関係が圧倒的に多く、営業・販売関係が続いています。

■ 人手不足の職種 (回答数67)



人手が過剰とする回答は、全体の1.6%と非常に少なくなっています。

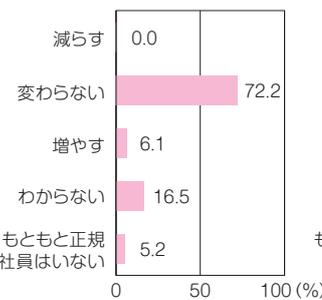
■ 人手過剰の職種 (回答数5)



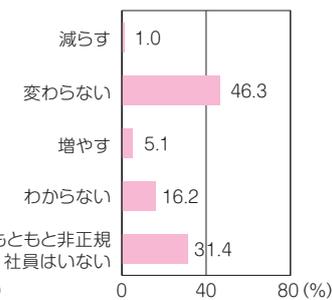
## 2 最低賃金の引き上げが雇用に与える影響

正規社員、非正規社員ともに、直接的な影響は、限定的なようです。

■ 正規社員への影響

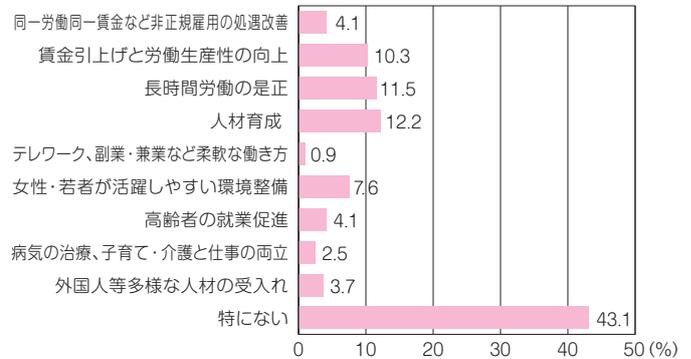


■ 非正規社員への影響



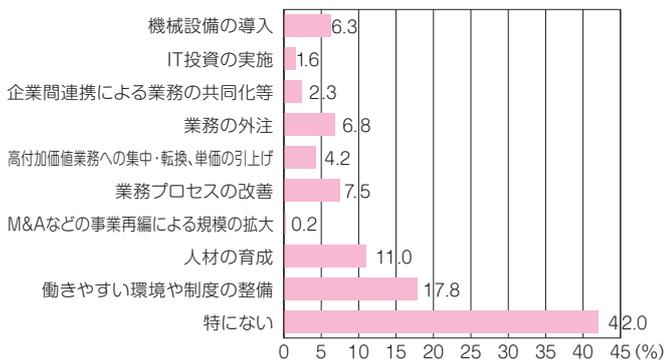
## 3 職場環境改善へ向け実施していること

人材確保のため、各社ともに多様な施策に取り組んでいますが、特になしとする先も43.1%にのぼります。



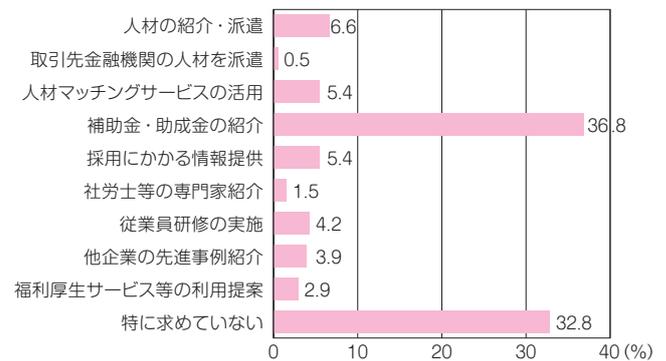
## 4 生産性向上に向けた取組み

特になしとする回答が42%と最も多く、働きやすい環境や制度の整備17.8%、人材の育成11%が続いています。



## 5 人材育成や確保のため、地域金融機関に求めること

補助金・助成金の紹介を望む先が36.8%と最も多く、特に求めているとしない先も32.8%存在します。



### 今回の調査について

#### 【調査方法】

調査時期	2021年9月
調査内容	① 今期の状況：前年の同時期(2020年7～9月期)と比較した今期(2021年7～9月期)の状況 ② 来期の見通し：前年の同時期(2020年10～12月期)と比較した来期(2021年10～12月期)の状況
調査方法	伊勢崎商工会議所及びアイオー信用金庫の調査員による面談または聞き取り
対象企業	伊勢崎市及び佐波郡玉村町内の事業所

※毎回テーマを設け「特別調査」を実施しております。

#### 【調査対象企業数・回答企業数】

	調査対象企業数	回答企業数	回答率
製造業	112	112	100%
卸売業	23	23	100%
小売業	88	87	98.8%
建設業・不動産業	63	62	98.4%
サービス業	82	81	98.7%
合計	368	365	99.1%

# 株式会社メーカー



## 【経営理念】

当社は“あたたかい企業作り”を目指し、たゆまぬ努力を続け、お客様の期待を超える製品やサービスを提供します。

## 【経営方針】

1. 常に働く職場の環境を優先すること
2. 人材の育成に努力すること
3. 良い製品の生産に専念すること
4. 社会に愛される企業を目指すこと

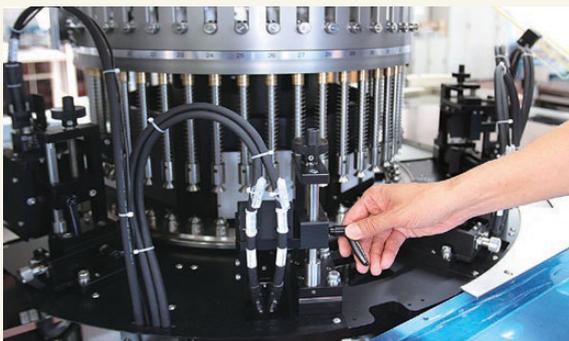
## 【変遷】

昭和56年塗料及び工業薬品販売を目的として(有)成瀬塗料商会(現：(株)成瀬塗料)を創設。平成2年各種部品の組立、加工、及び販売を目的として(株)メーカー工場を創設。平成4年OA機器、事務用品等の販売を目的として(株)ナルセを設立。

現在では、それぞれの特色と専門性が異なる3社でグループを構成し、(株)メーカーはグループ企業の中核を担っています。

## 【確かな技術力と高い品質】

設計から試作、小物から大物、小ロット多品種、省力化提案を得意としています。鉄、非鉄、樹脂などに対応し、あらゆる業種の“便利屋さん”としてお使い下さい。より複雑で、難易度の高いニーズにも確かな技術力と高い品質でお応えします。



## 会社概要

創 業 昭和56年2月(1981年)  
 設 立 平成2年10月  
 代 表 者 代表取締役 成瀬 義雄  
 所 在 地 伊勢崎市長沼町241  
 T E L 0270-31-0755(代表)  
 資 本 金 5,000万円  
 従 業 員 数 300名

## 事業内容

- 真空蒸着・UV塗装
- 医療用全自動検液機的设计、製造
- 自動車部品の塗装、溶接、組立、加工、販売
- 事務用機器の製造
- 精密板金加工
- プラスチック製品の組立、検査
- 建築用部品製造・組立
- 金属部品の脱脂・洗浄
- 特注集塵機製造

## 【社会貢献活動】

当社は環境GS(ぐんまスタンダード)認定制度に基づく認定工場です。また、グループ全体方針としてコレクティブインパクトを発揮する協力関係を重視しています。令和2年よりSDGsに関する活動を通じ、社会に貢献していきます。



## 【取組み姿勢】

今後とも、創業当時からの基本姿勢である、家族的な和を大切に“あたたかい企業作り”をモットーに、社員一同社会に愛される企業を目指して限りない努力を続けてまいります。



中小企業経営者の  
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

# 安心の材料をご提供します。

## 小規模企業共済制度

●制度の特長

### 1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

### 2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

### 3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

●契約者貸付けの利用が可能  
契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

●共済金の受給権は差押禁止  
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

## 経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

### 1 掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

### 2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

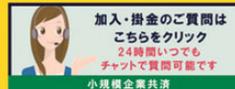
### 3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

Be a Great Small.  
中小機構

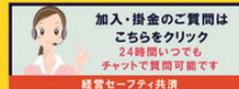
24時間・  
365日  
お問い合わせ  
可能に  
なりました

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。  
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



小規模共済

検索



経営セーフティ共済

検索



5Sを掲げ、地域貢献するしんきんを目指します。

- Sustainable** 持続可能な＝いつまでも常に地元のみなさまとともに
- Solution** 解決＝地元のみなさまの悩み、不安など課題を解決
- Strategy** 戦略＝緻密な戦略を持って
- Support** 応援＝地元のみなさまの夢を応援する
- Smile** 笑顔＝あたたかいハートの笑顔で



新入社員研修会



アイオー・ビジネススクール



アイオー・ビジネスクラブ



新現役マッチング交流会



地元のソリューションをミライへ。  
アイオー信用金庫

